

ID \_\_\_\_\_ 患者氏名 \_\_\_\_\_ 様 (性別 \_\_\_\_\_)

身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 年齢 \_\_\_\_\_ 歳 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

薬剤	投与量	投与日	1 コース 4 週間	
		Day 1.....8.....15.....22.....29		
パクリタキセル	90 mg/m <sup>2</sup>		↓	↓
アバスチン	10 mg/kg		↓	↓

レジメンオーダー以外に必要な処方

パクリタキセル投与日：レスタミン 5錠 1× 化学療法時 1回分

アバスチン：尿タンパク測定

**注意事項**

パクリタキセル：アルコール過敏の確認。アルコール含有のため、外来施行時、運転等での来院について確認、注意すること。  
 パクリタキセルは起壊死性抗がん剤です。血管外漏出に特に注意してください。

パクリタキセル初回および4週以上あいた時：心電図モニター、BP、HR測定、全身状態の観察が必要（詳細は下記参照）

投与方法：1、8、15日目	
1	生食 100mL（専用フィルター付き輸液セット使用）メインルートをプライミングし、止める
2	レスタミン(10mg) 5錠 内服
3	デキサート(1.65mg/0.5mL) 5A、ファモチジン(20mg/20mL) 1A、 <b>生食 30 mL</b> 5分以上かけて点滴、下の側管から投与
4	生食 50mL 30分かけて点滴、下の側管から投与
5	<b>パクリタキセル</b> _____ mg、生食 250 mL 60分かけて（専用フィルター付き輸液セット使用）、上の側管から投与 <b>初回および4週以上あいた時、下記を実施</b> <b>心電図モニター</b> <b>投与前、5分後、15分後、30分後、終了時後：BP、HR測定</b> <b>投与前、5分後、15分後、30分後、終了時後：全身状態の確認（呼吸苦、悪寒、発疹、掻痒感、気分不良、嘔気）</b>
6	1の生食 100mLを使用して、ゆっくりウォッシュアウト、約15分、その後止める。 <b>day1,15では最後のウォッシュアウトで使用するので、使い切らないこと</b> <b>day8はここで終了</b>
7	<b>(アバスチンは day1,15 のみ、day8 なし)</b> <b>アバスチン</b> _____ mg、生食 100mL 90分、（問題なければ）次は60分、（問題なければ）以降30分、下の側管から投与 注意：点滴時間は前回投与から8週以上経過している時は90分で投与（初回扱い）
8	<b>(アバスチンは day1,15 のみ、day8 なし)</b> 1の生食を使用し、ウォッシュアウト ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄